

**国内変圧器初！**  
**H種乾式アモルファス変圧器が**  
**「環境技術実証事業（ETV）」（気象変動対策技術領域）において実証されました。**

環境省の令和2年度「環境技術実証事業（ETV）」の対象とした技術領域のうち、「気候変動対策技術領域」として、治部電機（株）の「H種乾式アモルファス変圧器」が採択され、実証機関が実証しました。実証の結果は、実証機関によって実証報告書として取りまとめられ、環境省は同報告書を承認しました。

また、実証報告書を承認された実証対象技術に対し、下記の実証番号及びロゴマークが交付されました。

気候変動対策技術領域

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
治部電機株式会社	H種乾式アモルファス変圧器	140-2002



H種乾式アモルファス変圧器とは、乾式変圧器の鉄心部分にアモルファス合金を採用した変圧器です。従来のケイ素鋼板製変圧器に比べて、待機ロス（無負荷損）を大幅に低減することが可能であり、CO2排出削減や省エネに寄与することができます。

今回、環境省より承認された実証報告書の内容は、環境技術実証事業ウェブサイトの実証技術一覧のページにアップロードされています。

リンク先；<https://www.env.go.jp/policy/etv/index.html>

治部電機は、この実証技術を広く社会に公開し、脱炭素社会の達成に向けた活動を含め、SDGsの目標の達成に向けて貢献したいと考えています。

私たちは、「アモルファス変圧器」を通じて地球環境保護に貢献していきます。

参考）環境技術実証（ETV）事業について

環境省が推進する環境技術実証事業は、すでに実用化された先進的環境技術の環境保全効果、副次的な環境影響、その他の観点から重要な性能を第三者が客観的に実証することにより、環境技術実証の手法・体制の確立を図るとともに、環境技術の利用者による技術の購入、導入等に当たり、環境保全効果を容易に比較・検討し、適正な選択を可能にすることにより、環境技術の普及を促進し、環境保全に寄与し、中小企業の育成も含めた環境産業の発展に資することを目的とするものです。

# 速報!

環境技術  
実証事業

**ETV** 環境省

気候変動対策技術領域

第三者機関が実証した  
性能を公開しています

R2年度

「環境省、ETV」で検索

実証番号： 140-2002

国内変圧器初!

## H種乾式アモルファス変圧器が

環境技術実証事業

# ETV〈気候変動対策技術領域〉

# に 実証 されました

H種乾式アモルファス変圧器とは、乾式変圧器の鉄心部分にアモルファス合金を採用した変圧器です。

従来のケイ素鋼板製変圧器と比べ、待機ロス(無負荷損)を大幅に低減することが可能であり、省エネ効果やCO2排出削減に寄与することが出来ます。



## 宣言

- 私たちはアモルファス変圧器を通じて地球環境保護に貢献します!
- SDGsの目標達成に向けてアモルファス変圧器でお手伝いします!

### 〈環境技術実証事業〉

### Environmental Technology Verificationとは?

信頼できる第三者機関(実証機関)が、環境技術を実際の現場等で実証し、その結果を広く公表することで、環境技術の普及を支援する事業

2021年7月8日  
治部電機株式会社

